

行政視察報告書

草津市議会議長
西村 隆行 様

令和 7 年 1 月 29 日
草津市議会 草津維新の会
報告者： 田中 詩織

I 行政視察の概要

1. 日 時 令和 7 年 1 月 24 日（金）10 時～16 時
2. 視察先 大阪府泉大津市
3. 訪問先及び内容
 - ・泉大津市立小津中学校：ルールメイキング、学校給食について
 - ・泉大津市立図書館シーブラ：視察
 - ・SHEEPATH PARK（シーパスパーク）：視察
4. 参加者 草津市議会 草津維新の会 田中 詩織、その他市町の市議会議員等計 11 名

II 内容

【泉大津市立小津中学校】（説明者：南出市長、教育長、校長、主席・研究開発学校研究主任）

1. 校内案内（築 40 年の校舎の改修工事終盤）
CO-SHA ソウソウプロジェクト→生徒たちによる学校、居場所づくり
生徒たちの居場所となるフリースペース見学、家庭科の授業で調理した米粉の豚まんの試食
2. 小津中学校におけるルールメイキングについて（座学）
「生徒が創る学校」：生徒による最上位の学校目標「学校のコンパス」づくり
総合学習から共創プロジェクトへ！変化と効果
生徒自ら「校則」や制服の方針づくり
3. 学校給食について（座学、試食）
安心・安全な食糧の安定的確保に関する構想
連携先自治体、独自のサプライチェーンについて
学校給食における有機農産物導入の事例、給食費変移について

【泉大津市立図書館シーブラ】（説明者：河瀬館長）

館内案内
ビジネス支援について
泉大津市こどもの読書活動推進計画について
オープンセミナースペース、会議室、多目的室、リフレッシュコーナーについて

【SHEEPATH PARK（シーパスパーク）】（説明者：泉大津市議会 朝比奈議員）

公園案内、室内施設案内

Ⅲ 行政視察を終えて

【泉大津市立小津中学校】

■ルールメイキング

- ・生徒たちによる主体性を持ったルールメイキングが生徒に大きな影響を与えているとのこと。こどもたちがイキイキしており、出会う子たちが堂々と学校の良さを語り、自由に挑戦させてもらえることが小津中学校の1番良いところであると自信を持って答えており、驚きと共に頼もしさを感じた。
- ・こどもたちのフリースペースが多く、自分たちで考えた愛着を持った居場所となっている。
- ・自分たちの意見が反映される、声をあげたら変わるという体験は、本来の民主主義、主権者教育となり、将来に大きな影響を与える良い経験となると感じた。
- ・不登校児童数が減少に転じ数字でも実証されていることから、生徒たちを信じて任せることの大切さと、主体性を持った生徒自身の学校づくりの重要性を確信した。

■学校給食

- ・食糧危機に備えることは必要不可欠であり、市単独では不可能であっても他自治体との連携（独自のサプライチェーン）により可能であることを確認。
- ・健康に好影響を与えるオーガニック米や金芽米を保護者負担の増額なしに導入している自治体の事例は参考になる。
- ・こどもたちの健康を更に考えたオーガニック給食を実現するには、解決すべき障壁が多いが実現可能であり、健康に与える影響も検証されており興味深い内容であった。

【泉大津市立図書館シーブラ】

- ・草津市に望む図書館が市民の居場所となる姿がすでに実現されており、これからの時代の図書館の理想の在り方であると感じた。
- ・図書館だけの役目ではなく、博物館、展示、地元産業商品の販売、ビジネス支援、多くを担い役割を果たす図書館であり、アイデアと工夫が詰まっていた。
- ・注意書き等が館内に全くないのだが、市長や職員の見解では図書館を新しくし、注意書き等をやめてから市民が寛容になったと感じると考察されていたことが興味深かった。

【SHEEPATH PARK（シーパスパーク）】

- ・活動を提案、実践、体感する公園というコンセプトを感じる公園づくりがされている。
- ・遊具はなく自然を使った遊び場が魅力的であった。
- ・飲食店は有名店を誘致されており、休日は満席で待ち人数が発生するとのこと、どういった店舗を誘致するのもかも公園とはいえ集客に影響を与え、コンセプトに合うものであると共に特別感が必要であると感じた。立地が悪ければ尚更そういったことが必要になると考える。

Ⅳ 参考資料・写真（別添）

【小津中学校】



【泉大津市立図書館シープラ】



【SHEEPATH PARK (シーパスパーク)】

